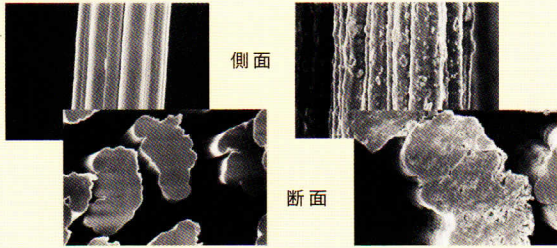


貴陽石毛布 Throoove

機能性繊維スループ（貴陽石練りこみ繊維）を使用。



電子顕微鏡写真
プレーンレーヨン（左）と貴陽石入りレーヨン（右）



暖ったか、癒しの毛布で心地よい眠りへ

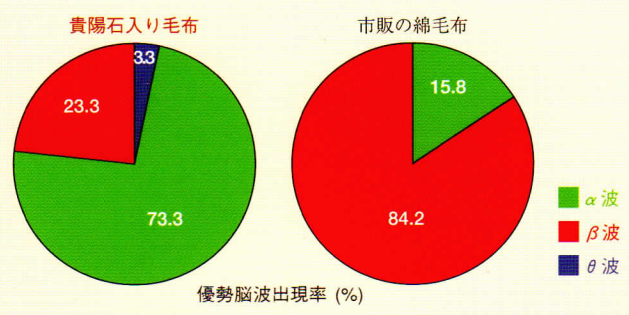
※不眠の身体への影響
睡眠中に蓄えられるはずのエネルギーを十分に蓄えられないため、体力の低下につながります。また、自律神経・ホルモン調整が乱れて免疫力が低下するため、さまざまな症状を引き起こすことも考えられます。

※不眠の精神への影響
暗い気持ちや消極的になりがちになるほか、場合によっては片頭痛や吐き気がして食欲がなくなるといふこともあり、精神衛生面でも悪影響をおよぼします。



■癒しの眠り■

健全な成年男子（49才）を被験者とし、毛布を20分間使用したのちに、脳波を2分間測定しました。
スループ毛布は市販の綿毛布に比べ、リラックスの状態を表すα波が4.6倍も出現していることから、癒しの効果が大いにあるといえます。



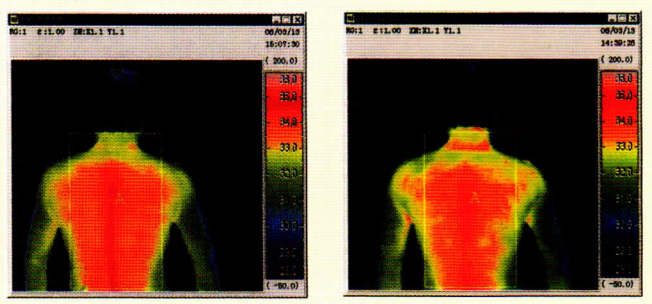
■血流を促す■

健全な成年男子（46才）を被験者とし、毛布を10分間使用してから、使用状態で20分間の血流速度、血流量の変化を連続的にレーザードップラー血流計にて測定しました。
スループ毛布は市販の綿毛布使用時に比べ、血流増加に優れていることが認められます。

血流の変化率(%)	
血流速度	1.142倍 (14.2%の増加)
血流量	1.118倍 (11.8%の増加)

■優れた温熱効果■

健全な成年男子（46才）を被験者とし、20℃の試験室にて10分間体を環境温度に馴染らした後の背中部皮膚の表面温度と、それぞれの毛布を20分間使用した後の背中部皮膚の表面温度を測定しました。
スループ毛布は、市販の綿毛布に比べて平均温度で0.4℃の上昇差がありました。スループ毛布の温熱効果が高いことが分かります。



毛布使用時の平均温度上昇 (℃)		
貴陽石入り毛布		
使用前	31.7°	
20分使用	32.8°	1.1
市販の綿毛布		
使用前	31.8°	
20分使用	32.5°	0.7